

# 湖西市住宅用脱炭素化促進設備等導入支援補助金 ご利用の手引き(令和6年度版)

## ○前年度までと異なる点

- ・前年度まで「申請書」と「請求書」が分かれていましたが、今年度から様式が一体となりました。

## ○申請書の受付期間及び対象

令和 6年 4月 1日(月) ~ 令和 7年 3月31日(火)

※土日祝日等閉庁日を除く開庁時間帯

上記の期間内で、

家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム) 家庭用蓄電池 V2H充放電設備	<u>設置完了日(領収日または保証開始日のうち、いずれか 遅い日)</u> が令和6年度内のもの
低公害車	<u>新車登録日</u> が令和6年度内のもの

が対象となります。

## ○申請書の提出先

湖西市役所 環境課 脱炭素推進室 (市役所1階)

**住所** 湖西市吉美3268 **TEL** 053-576-4921 **FAX** 053-576-4880

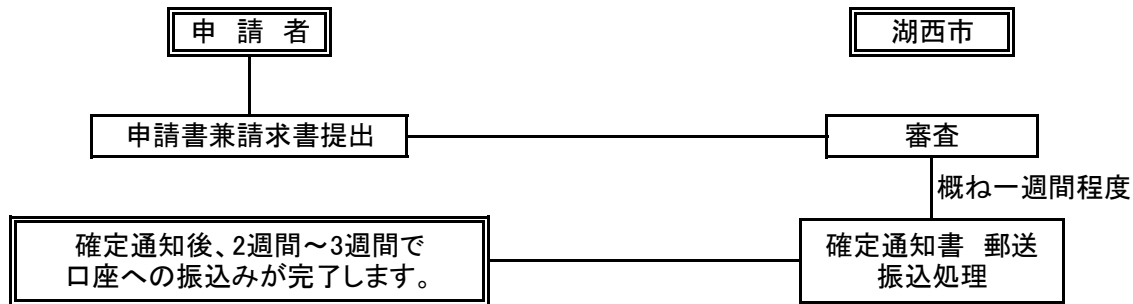
## ○申請書の提出

- ・全ての設備等において、**事後申請(設置後、又は購入後)**となります。
- ・郵送等ではなく、**直接環境課へ**提出してください。

## ○申請対象者要件

- ・市内に住民登録がある方(**低公害車を申請する方は新車登録時点の1年前から**)で、自らの住宅又は住宅敷地に対象設備を設置する方。低公害車については、申請者自らが自家用車として使用すること。
- ・市税の未納がない方。
- ・過去に同様の設備の補助金を受領していない方。  
(家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム)、家庭用蓄電池、V2H充放電設備は同一世帯内で1回限り)  
(低公害車は一個人あたり1回限り)

## ○申請の手順



## ○提出書類

・申請書兼請求書(様式第1号)に下記の書類を添付して提出してください。※書類は**A4サイズ**に統一してください。

家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム)・ 家庭用蓄電池・V2H充放電設備	低公害車 (PHV・電気自動車(ミニカー含む)・燃料電池自動車)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の場所がわかる地図</li> <li>・設置費の領収書の<b>コピー</b></li> <li>・設置費内訳を記載した請求書(見積書)の<b>コピー</b></li> <li>・市税の滞納がないことを証する書類</li> <li>・メーカー製品保証書の<b>コピー</b></li> <li>・設備の設置場所がわかる図面</li> <li>・設置設備の詳細を記載したパンフレットの<b>コピー</b></li> <li>・設置前後の写真 (新築・建替の場合、設置前の写真は不要)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・領収書の<b>コピー</b></li> <li>・購入費内訳を記載した請求書(見積書)のコピー</li> <li>・市税の滞納がないことを証する書類</li> <li>・車検証及び自動車検査証記載事項又は標識交付証明書の<b>コピー</b></li> <li>・(超小型電気自動車の場合) 製造証明書又は販売証明書のコピー</li> <li>・(車検証の所有者がローン会社の場合) ローン契約書の<b>コピー</b></li> <li>・(リース(サブスクリプション含む)の場合) リース契約書の<b>コピー</b></li> </ul>

## ○添付書類注意事項

### 写真

- ・設置前後の写真は、**設備設置直前の写真**(基礎打ち後など)と、設備の設置後の写真とします。
- ・設置前後の写真は、設置前と設置後で**同じ場所(同じ角度)**から撮影し、**同じ場所だとわかるように**撮影をお願いします。
- ・全ての設備の写真撮影の際、**申請者名と撮影日を記載したボード等と一緒に撮影**してください。

### 領収書

- ・申請書に記載した**設置費(低公害車は現金払い分)と同額の領収書**を添付してください。
- ・申請書に記載した設置費と同額の領収書が用意できない場合(複数の工事の領収書の場合)は、**但書きの欄に「〇〇〇設置費 〇〇〇円込」といった記載**をお願いします。

### 請求書(又は見積書)

- ・請求書(又は見積書)は、**設置費又は購入費の内訳がわかるように**記載してください。
- ・請求書(又は見積書)には、**主要設備の型式や使用個数(枚数)、単価**を記載してください。

### パンフレット

- ・パンフレットは、**対象設備の仕様等**が掲載してあるページの**コピー**を提出してください。

### 車検証

- ・「自動車検査証」と「自動車検査証記録事項」の**コピー**を提出してください。

**書類の不備や不足がある場合は、申請を受理できませんので御確認のうえ提出してください。**

## ○対象設備概要

対象機器		対象機器の概要	補助金額
家庭用 コージェネレーション システム	エネファーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 都市ガスやLPガスから水素を抽出し空気中の酸素と化学反応を起こして発電をし、その排熱を利用した湯を貯湯する機能を有するシステムであること。</li> <li>② 定格運転時において0.5kWから1.5kWの発電出力を有し、低位発熱量基準(LHV基準)の総合効率が80%以上であること。</li> <li>③ 未使用の設備であること。</li> </ul>	一律 6万円
家庭用蓄電池		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 住宅で使用する電気を蓄電するシステムであること。</li> <li>② 一般社団法人環境共創イニシアチブが実施する補助事業の対象システムであること。</li> <li>③ 未使用の設備であること。</li> </ul>	10,000円/kWh 上限 4万円
V2H充放電設備		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 申請者自らが居住する住宅等に設置し、自らが使用する設備であること。</li> <li>② 未使用設備であること。</li> <li>③ 電気自動車等の蓄電池から電力を取り出し、分電盤を通じて家庭の電力として使用できる仕組みを備えたものであること。</li> </ul>	一律 4万円
低公害車		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 電気自動車(超小型電気自動車を含む)かPHV、燃料電池自動車であること。</li> <li>② 申請時に新規登録された車両であること。</li> <li>③ 個人が自家用車として使用すること。</li> <li>④ 継続して3年以上使用すること。</li> </ul>	電気・PHV 一律 5万円
			燃料電池 一律 15万円

# ○記入例

様式第1号（第4条関係）

## 住宅用脱炭素化促進設備等導入支援補助金交付申請書兼請求書

（宛先）湖西市長

補助金の交付を受けたいので、湖西市住宅用脱炭素化促進設備等導入支援補助金交付要綱第4条の規定により関係書類を添えて次の通り申請（請求）します。

なお、この請求に基づいて振り込みがなされたときは、受領したものとします。

この申請書は、湖西市において交付決定した後は交付決定日をもって請求日とし、湖西市住宅用脱炭素化促進設備等導入支援補助金の請求書として取り扱います。

申請年月日	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
申請者	住所	湖西市 吉美〇〇〇〇-〇〇	
	固定電話	〇〇〇-〇〇〇〇	
	携帯電話	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
申請設備	<input type="checkbox"/> 家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム) <input checked="" type="checkbox"/> 家庭用蓄電池 <input type="checkbox"/> V2H充放電設備 <input type="checkbox"/> 低公害車  <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> PHV <input type="checkbox"/> 燃料電池 <input type="checkbox"/> 超小型電気	設置する建物 ※低公害車は除く	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 建替 <input type="checkbox"/> 既築
		蓄電容量 ※家庭用蓄電池のみ	9.8 kWh
		設置設備等の 型式又は車種	〇〇-〇〇〇〇
		メーカー	〇〇〇株式会社
設置完了日 ※右記参照	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム)、家庭用蓄電池及びV2H充放電設備…領収日又は製品保証開始日のうち、いずれか遅い日</li> <li>・低公害車…車両登録年月日又は標識交付証明書の取得年月日</li> </ul>
補助金交付申請額 ※右記参照	40,000円		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム) … 一律6万円</li> <li>・家庭用蓄電池 … 10,000円/kWh、上限4万円</li> <li>・V2H充放電設備… 一律4万円</li> <li>・低公害車(電気、PHV、超小型電気) … 一律5万円(燃料電池) … 一律15万円</li> </ul>

代理提出者 ※申請者本人か同居の家族が提出の場合は不要	会社名	〇〇株式会社	住所	〇〇県〇〇市〇〇 〇〇-〇
	担当者名	〇〇 〇〇	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

### 振込先情報

金融機関名称	〇〇〇 <b>銀行</b> 〇〇 <b>営業所</b>
	金庫 〇〇 <b>支店</b> 所
	農協 出張所
預金の種類	1 <b>普通</b> (総合口座含む) 2 当座
	口座番号
(フリガナ)	0 1 2 3 4 5
口座名義人	湖 西 太 郎

#### 【添付資料】

- 〈共通〉  見積書又は請求書の写し（総事業費の内訳）    領収書の写し  
 市税の滞納がないことを証する書類（申請日から過去1か月以内に発行されたものに限る。） ※税務課で交付しています。
- 〈家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム)、家庭用蓄電池、V2H充放電設備〉  
 設置した設備等のパンフレットの写し    メーカー製品保証書の写し    設置場所地図    設備等の設置箇所図面  
 設置前後の写真（撮影日・申請者氏名が記載されたパネルを写すこと）
- 〈低公害車〉  
 車検証及び車検証記載事項又は標識交付証明書の写し    (超小型電気の場合) 製造証明書又は販売証明書の写し  
 (車検証の所有者がローン会社の場合) ローン契約書の写し    (リースの場合) 契約書の写し